

2019年1月16日

マネーフォワードとの法人口座のAPI連携開始！

～より高い利便性と口座情報連携時のセキュリティを確保～

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）は、2019年1月16日（水）より、株式会社マネーフォワード（代表取締役社長CEO 辻 庸介）が提供するビジネス向けクラウドサービス「マネーフォワード クラウドシリーズ」との法人口座におけるAPI（※）連携を開始いたします。

【背景】

当行では、オープン・イノベーションの活性化による金融サービスの高度化に対応するため、FinTech企業とのAPI連携を推進しております。昨年6月には、同社と個人口座においてAPI連携するなど、お客さまに**便利で安心・快適**にご利用いただける環境整備に努めています。

【目的】

「マネーフォワード」は、**当行だけでなく他の銀行や証券会社の口座の残高、取引履歴を一元的に管理**することができます。

本サービスの提供により、お客さまは、各銀行等の口座番号やパスワードを入力する手間なく、マネーフォワードのサービスへログインするだけで**効率良く仕訳や資産管理などの会計業務が行える**ようになります。

（※）Application Programming Interface の略。

外部のサービスとシステム連携をするための仕様。

API連携により、認証情報のセキュリティを確保し、お客さまの同意のもと安全なデータ連携が可能となる。



当行では、これからもマネーフォワードを始めとするFinTechでのイノベーションを取り入れ、お客さまへの利便性を向上させるサービスの提供に努めてまいります。

以上